



円安・インフレなどに対応する留学支援 2025 年度に留学する全学部生・大学院生を 対象に総額約 1.7 億円の支援金支給を決定

報 道 各 位

関西学院広報部

関西学院大学（兵庫県西宮市、学長：森康俊）は円安やインフレ、留学プログラム費の高騰などが継続している状況を受け、2022 年度から行っている海外派遣プログラムに参加する全学生を対象とした緊急留学支援金を、2025 年度も実施・支給することを決定しました。支援金は申請のあった全学部生・大学院生を対象とし、総額は約 1.7 億円で、約 2,000 名の学生が該当する見込みです。学生の国境を超えた学びを大切にしている本学は、従来から海外派遣プログラムに参加する学生に対し返還不要の奨学金を支給してきました。このたびの支援金は既存の奨学金に加えて支給するものであり、学生の留学の機会を後押しします。なお、同制度は 2022 年度から設けており、2024 年度は 1,548 名（2025 年 2 月現在）の学生に総額約 1.4 億円を支給しました。2025 年度は大学院生も支給対象に含めるほか、より留学先の経済状況に沿った支援金額の内訳にしました。

2025 年度の奨学金・支援金一覧

主な留学プログラム	奨学金額	緊急留学支援金額	合計支援額
ダブルディグリー留学（1.5～2.5 年）	月額 10 万円	15 万円	135 万円
交換留学（1 年）	30 万円	15 万円	45 万円
交換留学（1 学期）	15 万円	7.5 万円	22.5 万円
長期留学（学部科目履修型）（1 年）	50 万円	25 万円	75 万円
長期留学（学部科目履修型）（1 学期）	25 万円	12.5 万円	37.5 万円
中期留学（1 学期）	20 万円	10 万円	30 万円
国際社会貢献活動（1 学期）	30 万円	10 万円	40 万円
短期留学 （10 日～1 か月）	アジア：3 万円 アジア以外：5 万円	4 万円 10 万円	アジア：7 万円 アジア以外：15 万円
オンラインプログラム	2 万円	—	-

2024 年度からの変更点

2024 年度からの大きな変更点は、主に以下の 2 つです。

ひとつは、大学院生も支給対象になったことです。これまでは学部生のみが支給対象でしたが、派遣プログラムには大学院生も少なからず参加することから、2025 年度からは大学院生も支給対象に含めました。

もうひとつは、「短期留学」への緊急留学支援金額を滞在先の物価やレートに即したものに変更したことです。これまで短期留学への支援金は地域によらず一律 8 万円支給としていました。しかし、アジアとアジア以外とでは物価や為替レートに差があることから、地域の特性に応じた支援金額の見直しを実施。アジアにおける短期留学への支援金を 4 万円、アジア以外における短期留学への支援金を 10 万円に変更しました。また、「国際社会貢献活動」に参加する学生には 15 万円を支給していましたが、このプログラムの主な滞在先はアジアの開発途上国であることから、物価やレートを考慮して 10 万円に変更しました。なお、「緊急留学支援金」全体としては、規模に変更はありません。

2022 年度からの支給実績推移

2022 年度：1370 名、約 1.2 億円

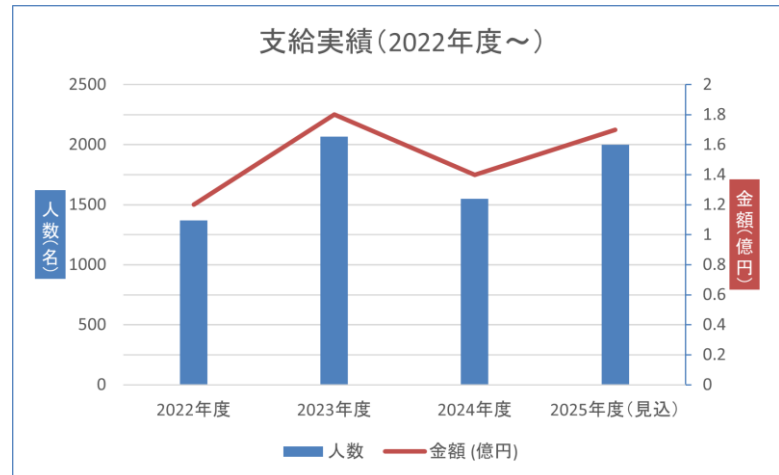
2023 年度：2066 名、約 1.8 億円

2024 年度：1548 名、約 1.4 億円

2025 年度：2000 名、約 1.7 億円

※2024 年度は 2025 年 2 月時点の人数

2025 年度は見込



背景

本学は 1889 年の創立以来、伝統的に国際化に取り組んでいます。2014 年度には文部科学省のスーパーグローバル大学創成支援事業に採択され、2018 年度には協定校への派遣学生数で日本一（独立行政法人日本学生支援機構「協定校等に基づく日本人学生留学状況調査」）を達成しました。しかし、コロナ禍により 2020 年 3 月以降、ほとんどの留学プログラムが中止を余儀なくされ、その当時に入学した学生は留学機会を逸する状況が続いていました。2022 年度より留学プログラムの再開が本格化しましたが、円安やインフレ、燃油サーチャージの高騰による航空運賃の値上がりなどでプログラム費が上昇。学生は経済面から留学を躊躇せざるを得ない状況が続いていました。そのため、急遽、緊急留学支援金の支給を決定し、2022 年度には再び協定校への派遣学生数で日本一（独立行政法人日本学生支援機構「協定校等に基づく日本人学生留学状況調査」）となりました。2024 年度からは、海外留学や国際ボランティア、キャンパス内外で留学生と共修する科目等から構成する「グローバルチャレンジ制度」を全学生に強く推奨しています。一方で、インフレや留学プログラムの費用の高騰は依然として続いており、学生が在学中に留学の機会を失わず、希望通り海外へ挑戦できるよう後押しをしたいという思いから、2025 年度も引き続き支援金の支給を決定しました。

本学が提供する海外派遣プログラム

以下の「関西学院大学 国際教育・協力センターHP『プログラムから探す』」よりご覧ください。

<https://ciec.kwansei.ac.jp/abroad/program/>

森康俊学長のメッセージ

2025 年度からは、滞在先の経済状況や物価に沿った支給を実現し、新たに大学院生も支給対象に含めることで、今まで以上に学生目線に立った留学支援体制を構築することができました。スクールモットー“Mastery for Service”を体現する、創造的かつ有能な世界市民を育むことを使命とする本学として、引き続き学生の挑戦を後押ししてまいります。

関西学院大学について

1889 年に宣教師ウォルター・ラッセル・ランバス氏により設立された学校で、1932 年に大学令により「関西学院大学」に、1948 年には新制大学となる。現在、キャンパスは兵庫県西宮市と三田市、大阪・梅田、東京・丸の内に所在。総合大学として 14 学部（神、文、社会、法、経済、商、人間福祉、国際、教育、総合政策、理、工、生命環境、建築）と 14 研究科を擁する。スクールモットーである“Mastery for Service（奉仕のための練達）”を体現する世界市民の育成をミッションとしており、多くのグローバル人材を輩出している。豊富な留学プログラムと支援・サポート体制は本学の大きな特長の一つ。

本件に関するお問い合わせ先：学校法人関西学院 広報部（担当：中谷、梁島）
兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155 〒662-8501 TEL. 0798-54-6873 Fax. 0798-51-0912